



インテル® Xeon® プロセッサ
搭載 Cisco HyperFlex™ システム

利点

- ・ **俊敏性:** デジタル変革の迅速な実現に役立つエンドツーエンドソリューション。
- ・ **効率性:** 常にデータを最適化し、アプリケーションの要件にインフラストラクチャを適合。
- ・ **適応性:** アプリケーションと運用モデルの範囲拡大に対応。

Cisco HyperFlex システム

必要となるのは、ビジネスの速度に合わせて適合可能なシステムです。インテル® Xeon® プロセッサ搭載の Cisco HyperFlex™ システムは、完全なハイパーコンバージェンス(融合)を実現し、コンピューティング、ストレージ、ネットワークの各リソースが、シンプルで使いやすい 1 つのプラットフォームに統合されています。Cisco HyperFlex システムは Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS®) に基づいて設計されており、クラウドに求められる俊敏性や拡張性、さらには成長に応じて拡張可能な経済性を実現しながら、オンプレミス インフラストラクチャの利点も提供します。

ソリューション

ハイブリッド構成、統合ネットワーク ファブリック、および強力なデータ最適化機能を備えたこのプラットフォームは、幅広い処理や用途において、ハイパーコンバージェンスの力を最大限に発揮します。このソリューションは、現世代のシステムよりも迅速な導入、シンプルな管理、容易な拡張を実現します。また、インフラストラクチャ リソースが統合プールとしていつでも利用できることで、ビジネス ニーズに応じてアプリケーションを強化することができます。

完全なエンドツーエンド ソリューション

他のハイパーコンバージド製品では妥協していた点を克服し、エンドツーエンドのソフトウェア定義型インフラストラクチャを目指して設計されたプラットフォームです。Cisco UCS サーバで構成されたソフトウェア定義型コンピューティング、強力な Cisco HyperFlex HX Data Platform ソフトウェアを利用したソフトウェア定義型ストレージ、そして Cisco Application Centric Infrastructure (Cisco ACI™) とスムーズに統合する Cisco® ユニファイド ファブリックによるソフトウェア定義型ネットワーキング (SDN) が 1 つになっています。さまざまなコンポーネントが組み合わさって事前統合されたクラスタは、1 時間以内に稼働を開始でき、アプリケーションのリソース要件と一致するようにリソースを個別に拡張できます (図 1)。

Cisco UCS プラットフォームに基づく設計

Cisco UCS では接続とハードウェアの一元管理が可能のため、Cisco HyperFlex HX シリーズ ハイブリッド ノードと、さまざまな Cisco UCS サーバとが単一のユニファイド クラスタに統合されています。CPU、フラッシュ メモリ、ディスク ストレージ間の必要なバランスを選択できるため、用途に応じた最適なインフラストラクチャを実現できます。また段階的な拡張ができるので、まず小規模な環境を構築(スモールスタート)し、ニーズの増大に合わせて拡張できます。コスト節約とパフォーマンスに関する Cisco UCS のメリットに加え、広範にわたる Cisco UCS 管理パートナー エコシステムによってもたらされる各種ソリューションを柔軟に活用できます。

最新情報

- ・ **オールフラッシュノード**: さらなる高性能、低遅延
- ・ **独立したスケーリング**: 多様な種類のコンピューティング専用ノードを選択できるため、処理能力とストレージ容量の適切なバランスを調整可能
- ・ **高速化**: 40 Gbps ネットワーキングに対応
- ・ **データ保護エコシステム**: 業界トップクラスのエンタープライズ バックアップ システムとの統合
- ・ **統合**: サードパーティ製ストレージ システムとの統合が可能

関連情報

インテル® Xeon® プロセッサ搭載 Cisco HyperFlex システムの詳細については、以下の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/c/ja_jp/products/hyperconverged-infrastructure/index.html

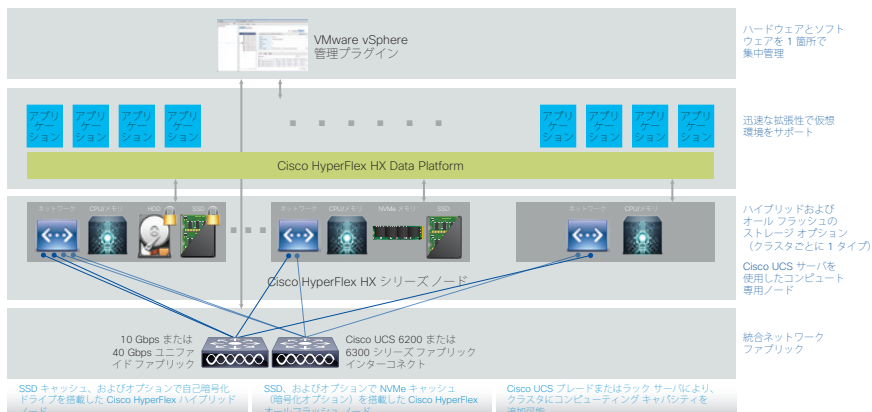


図 1 豊富な機能とともにハイパーコンバージェンスを実現

次世代のデータ テクノロジー

HX Data Platform コントローラは、クラスタのソリッドステート ディスク (SSD) ドライブおよびハードディスク ドライブ (HDD) を、単一で分散型の多層オブジェクトベース データストアに統合します。1 つのクラスタシステムにおいて、レプリケーションストライピングと、レプリケーションされたデータ複製するため、単一または複数のコンポーネントに障害が発生した場合にも、データの可用性は影響を受けません (設定されたレプリケーション ファクタの設定に依存します)。

シンプルシステムおよびデータ管理

ストレージ機能を既存の管理ツールに統合することで、即時のプロビジョニングおよびクローニングが可能になり、日常の業務を大幅にシンプル化できます。また、高度な自動化およびオーケストレーション機能と、堅牢なレポート作成機能および分析機能により、より優れた管理が可能になり、IT 運用に対する可視性や洞察力が深まります。システムの管理には、VMware vSphere プラグイン、または既存環境の管理で使い慣れた Cisco UCS 管理ツールを使用できます。

エンタープライズ データ保護

HX Data Platform にはセルフヒーリング (自己修復) アーキテクチャが採用され、データ レプリケーションの実装によって高可用性を実現し、ハードウェア障害を修正し、IT 管理者に警告を促します。これにより、発生した問題を迅速に解決し、ビジネスの運用を滞りなく継続できます。空間効率の良い、ポインタベースのスナップショット機能により、バックアップを円滑に行えます。また、業界トップクラスのエンタープライズ バックアップ システムとの統合により、好みのデータ保護ツールをハイパーコンバージド環境に適合させることができます。

デジタル変革へのステップ

Cisco HyperFlex システムによるデジタル変革の実現については、シスコのセールス担当者または認定パートナーまでお問い合わせください。